

平成30年度 前田一步園財団 自然環境保全活動助成事業採択案件一覧

団体名 連絡先 市町村名 (法人格) 代表者名	事業名 事業内容	助成額 (円)
北広島森の俱楽部 ゴマジミ研究部 011-375-3877 北広島市 (任意団体) 筒井宣昭	科学読み物「ゴマジミの不思議な暮らし」の制作 同団体が4年前に林野庁の交付金を活用してゴマジミの保全と環境教育を目的としたパンフレットの残部がわずかとなつたことから、同パンフレット発行後の調査活動から得た知見も付け加え、子供から大人までが理解できる科学読み物「人の暮らしのすぐ傍で生き続けるゴマジミ（仮題）」を制作する。	710,000
ユウパリコザクラの会 0123-52-3306 夕張市 (任意団体) 藤井純一	コザクラの会30周年記念誌制作 同会の発足30周年を記念し、夕張岳の持つ魅力を次世代の子供たちや一般の方にも紹介できる夕張岳のバイブル的資料として、登山時にも携帯できるハンディサイズの記念誌「夕張岳の自然（仮称）」を制作し、夕張岳の持つ魅力を普及、保全の一助とする。	800,000
常呂川自然学校 0157-26-0900 北見市 (NPO法人) 羽根石晃彦	2018 北の学び・カリバ自然講座 身近な自然や生き物に触れ、知る機会が少ないことから、地域住民に身近な自然財産への動機付け、市民調査員の人材育成を目的に以下の活動を実施。①川魚研究者講演＆カリバ自然講座、魚類調査体験会②エゾリス研究者講演＆カリバ自然講座、エゾリス観察会。③①②を踏まえながら市民調査活動や学校教育支援を行う。	612,750
北海道海鳥センター友の会 0164-69-2080 羽幌町 (任意団体) 金田幸太郎	天売島におけるウミズメの保全に関する活動 同地域が国内唯一の繁殖地であり生息数が激減し絶滅危惧種であるウミズメについて、地元である同会会員が調査の担い手となる必要性があることから、外部講師を招聘、ウミズメの生態や調査方法を学ぶ研修会を行い、調査技術向上のために繁殖地周辺海域でも調査実習を実施するほか、継続的に調査に資する調査マニュアルも作成する。	650,000
知床ウトロ海域環境保全協議会 0152-24-3577 斜里町 (任意団体) 西岡 保	知床ウトロ海域のケイマツの保全と普及啓発活動 世界自然遺産指定から観光船が増便、ケイマツの生息・繁殖海域と重なり影響が懸念されることから以下の取組みを実施。①営巣放棄地にデコイにより繁殖地への再誘導。②調査員のアクセスが容易な場所に巣箱を設置、鳥に影響を与えないようセンサーから等で繁殖生態を調査。③①②の結果（経緯）を地元の子供たちを含め広く普及啓発活動を実施する。	900,000
助 成 金 合 計 額		3,672,750